



## 主要な農作物の生育情報

平成28年度 第2号

(平成28年5月12日)

福島県農林水産部農業振興課



### 【作物】

#### 1 水稲

移植栽培用の播種作業は、盛期（50%終了）が4月16日、終期（95%終了）が4月24日で、それぞれ平年に比べ1日早まりました。

湛水直播栽培は、4月下旬から播種作業が始まっています。また、移植栽培も、早いところでは4月下旬から田植えが始まっています。

#### 2 小麦（農業総合センターの作柄解析試験より）

出穂期は、平年に比べ7日～12日早まりました。生育は、草丈が平年より長く、茎数が本部（郡山）で多く、浜地域研究所（相馬）と会津地域研究所（会津坂下）では平年より少ない状況です。

表1 小麦の生育状況

調査場所	品 種	は種期 (月.日)	出穂期 (月.日)	5月1日調査		
				草丈 (cm)	茎数 (本/m <sup>2</sup> )	葉齢
本 部	きぬあずま	10.20(+1)	4.19(-12)	93.2(136%)	747(118%)	10.0(-0.4)
浜 地 域	きぬあずま	10.26(±0)	4.23(-10)	88.6(136%)	592(87%)	11.1(+0.3)
会津地域	ゆきちから	10.5(+1)	5.3(-12)	69.7(170%)	607(81%)	12.0(+0.1)
本 部	ふくあかり	10.20(+1)	4.20(-7)	94.3(128%)	771(125%)	10.9(+0.2)

※農業総合センター本部（郡山）・会津地域研究所（会津坂下）・浜地域研究所（相馬）の調査による。  
（ ）内の数字は前5年平均との比較。「ふくあかり」は前4年平均との比較。

### 【野菜】

#### 1 アスパラガス

半促成栽培の春取りの収穫は、県北・会津地方では平年より1週間程度早く4月中下旬に切り上げられ、多くのほ場で立茎作業が完了しています。南会津地方では5月上旬まで収穫が行われ、現在立茎作業が行われています。

露地栽培の収穫はほぼ平年並に始まり、会津平坦部では4月中旬から、会津山間部では4月下旬から5月末まで続く見込みです。

#### 2 きゅうり

須賀川地方の無加温半促成栽培は、平年並の4月下旬から収穫されています。露地栽培の播種は、早いほ場で平年並の4月中旬から行われており、定植は5月下旬頃を中心に行われる見込みです。

病害虫は、半促成栽培の一部ほ場でべと病やアザミウマ類の発生が見られます。

#### 3 夏秋トマト

県南地方では、播種は2月下旬から3月上旬に始まり、定植は平年並の4月中旬から5月上旬に行われました。順調に生育しているほ場が多く、収穫は平年並の6月中旬頃から始まる見込みです。

南会津地方では、平年並の4月7日から共同は種が行われ、気温が高く推移したことから生育が進み、各農家への仮植苗配布は、4月28日から行われました。例年に比べ融雪が早く、ほ場準備が進んだことから、定植は平年より1週間程度早い5月下旬から始まる見込みです。

病害虫は、一部ほ場でハモグリバエ類の発生が見られます。

#### 4 春ブロッコリー

県南地方では、資材のべたがけ栽培の体系で平年並の3月下旬から4月上旬にかけて定植が行われました。降霜の影響はほとんど見られず、生育が平年より4～5日進んで5月上旬から収穫が始まりました。今後の収穫は、5月下旬から6月上旬にかけて最盛期を迎える見込みです。

病害虫は、一部ほ場で4月上旬からアブラムシ類の発生が見られます。

### 【果 樹】

#### 1 りんご

りんごの満開は、「つがる」「ふじ」とともに4月23日で平年より8日早い状況でした。

表1 開花状況（農業総合センター果樹研究所）

樹 種	品 種	開花始め			満開		
		本年	平年	昨年	本年	平年	昨年
りんご	つ が る	4月19日	4月26日	4月21日	4月23日	5月1日	4月25日
	ふ じ	4月18日	4月26日	4月22日	4月23日	5月1日	4月25日

注) 平年値は1986～2015年の平均値。

#### 2 もも

DVRモデルによる「あかつき」の硬核期予測では、本年の硬核期開始は6月5日頃で平年より5日早い見込みです。

表2 ももの硬核期予測（5月1日現在）

品 種	硬核開始日		
	本年予測	平年	平年差
あかつき	6月5日	6月10日	5日早い

注) 発育速度（DVR）モデルによる発育予測。平年は1986年～2015年の平均。

ももせん孔細菌病は、4月中旬における春型枝病斑の発生ほ場割合が福島地域、伊達地域ともに例年より高い状況です（福島県病害虫防除所(平成28年4月20日付け病害虫発生予察情報・注意報第1号)）。

### 【花 き】

#### 1 コギク

県北地方の8月咲きの定植は、平年並の4月下旬に行われました。定植後は、十分な降雨があったことから活着は良好です。9月咲きの定植は、平年並の5月上旬から行われています。

病害虫は、育苗床ではべと病の発生が見られます。

#### 2 リンドウ

今春は融雪が早かったことや春先の気温が高く推移したことから、萌芽が全県的に2週間程度早まり生育が進んでいます。

### 【飼料作物】

牧草は、平年並から若干早めに伸長し、順調に生育しています。

飼料用とうもろこしは、播種適期を迎え全県的に播種作業が行われています。

◎ 果樹の降霜による被害については、農業技術情報第2号「凍霜害が発生した果樹類の当面の管理」（平成28年4月28日）  
<http://www.pref.fukushima.lg.jp/uploaded/attachment/163053.pdf>  
を活用し、適切に対応してください。

◎ 防霜対策については、福島県農林水産部農業振興課（ホームページ）  
<http://www.pref.fukushima.lg.jp/uploaded/attachment/155972.pdf>  
等を活用し、適切に対応してください。

◎ 病害虫の発生状況や防除情報については、福島県病害虫発生予察情報（ホームページ）  
<http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/37200b/keihou-2016.html>  
等を活用し、適切に対応してください。

発行：福島県農林水産部農業振興課 TEL(024)521-7344

<http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/36021a/nogyo-nousin-gijyutu03.html#seiikujyohou>